

# 北丹沢方面の自然公園情報

日付：令和7年7月30日（水）

コース：大界木山-モロクボ沢ノ頭-バン木ノ頭

天気：晴れ

気温：25℃（12時頃、モロクボ沢ノ頭）

●晴天で暑さを覚悟していましたが、1200メートルを超える標高と吹き抜ける風のおかげで意外にも涼しい印象でした。畦ヶ丸が南側を塞ぐと風が止み地形の影響を体感しました。

●尾根はマサ土が白い層を作っています。水に弱く崩れやすい性質です。崩壊など目立った危険箇所はありませんでしたがヤセ尾根を渡るときには注意が必要です。



石英閃緑岩が風化したマサ土



細い尾根も白い層でできています

●令和4年のホームページで報告されていた木の生えた石を見つけました。当時と比べると木も育ち草も生えて小さな林のようになっていました。



令和4年6月24日の巡視時



今回の巡視時



## ●出会った生き物

木の実に見えましたが触ってみると地面から生えていました。幼菌が現れはじめたタマゴダケのようです。



大きさの異なる三个体



赤い幼菌が実のように見えます

左、土のうの上にいたカマドウマの仲間。白いまだらがありました。右、ズボンにとまったヒシバッタの仲間。白い星型の模様がありました。



カマドウマの仲間



ヒシバッタの仲間

谷が白いので気づきました。カモシカの親子です。気づかれていないと思っていたところ、拡大してみるとしっかりこちらを見つめていました。



左に親、右に子が見えます



親子ともこちらを向いていました